

たぶん かきょうせいすいしんいんかい へいせい ねんだい かいいんかいかいぎろく  
多文化共生推進委員会 平成26年第1回委員会会議録

【日時】 平成26年9月26日（金）18：30～20：30

【場所】 八王子スクエアビル11階 国際交流室

【出席者】 委員 ◎森茂委員、岡添委員、児野委員、シュレスタ委員、館山委員、谷川委員、  
張委員、関委員、吉本委員、マダワラ委員、渡辺委員

事務局 市民活動推進部 大野部長、多文化共生推進課 平本課長、  
同課 櫻井主査、同課 中島主任

【欠席者】 平野委員

【公開・非公開の別】 公開

【傍聴人の数】 1人

【配付資料】 ・平成26年第1回 八王子市多文化共生推進委員会 次第  
・資料1 八王子市多文化共生推進プラン各所管の取組み状況  
・資料2 各所管の取組み状況の集計表  
・資料3 報告事項

1. 開会

- ・配布資料の確認
- ・事前送付資料の訂正部分の確認

2. 市民活動推進部長挨拶

3. 多文化共生推進プランの1年目の取組みについて

座長

それでは、多文化共生推進プランの1年目の取組みについて、事務局からご説明願います。

※事務局より「資料2 各所管の取組み状況の集計表」を基に全体的な傾向を説明

※事務局より「資料1 八王子市多文化共生推進プラン各所管の取組み状況」を基に各施策  
のテーマから特に検討いただきたい事業を事務局の分析も含め、説明

◎施策の柱 I コミュニケーション支援の充実

・施策のテーマ1 多言語等による情報提供の充実

⇒【1 行政情報、各種申請書、案内表示等の多言語化及びやさしい日本語表記】

・施策のテーマ2 日本語学習支援

⇒【6 外国人市民向けの日本語学習の機会提供】

・施策のテーマ3 外国人市民の自立と社会参加

⇒【9 外国人市民の地域社会活動への参加支援】

## — 意見交換 —

### 座長

それでは、施策の柱 I について、事務局から説明のあった特に検討をして欲しい事業以外のものも含め、ご意見をいただきたい。

### 委員

事業№1 の【関連所管】が協働推進課のところで、【H25年度の事業実績】で『町会・自治会への加入促進のチラシ』の英語版、中国語版、ハンガール語版を作成し…」とあるが【H26年度の事業予定】でも同様の記述がある。これは、前年に作ったものとは別に新たに作るという意味か。

### 事務局

新たに作ったのではなく、増刷したという意味です。

### 委員

他にも随所に【H25年度の事業実績】を【H26年度の事業予定】にコピーをただけのところが見受けられる。

### 委員

事業№6 など実際に数字が入っている箇所が多くあるが、延べ人数の捉え方が、それぞれの年ごとなのか、累計なのかわからない。

### 事務局

それぞれの年ごとの数値である。

### 座長

わかりにくいので、表記の方法を工夫してください。

委員

事業№1の【関連所管】が市民課の【H25年度の事業実績】で「外国人のための暮らしの便利帳、Ginkgoを配付した」とあるが、これを含め、すべての事業で、数字のバックデータが確認できるのか。

事務局

数字として追えるものとそうでないものがある。意識の啓発などは、数字としての評価はむずかしい。

委員

特に検討いただきたい事業は、どうやって選んでいるのか。

事務局

今回、委員会の中で、プランの施策1つ1つを議論いただく時間がないので、特に重要と思われる事業や評価が低く、検討いただきたい事業を【施策のテーマ】ごとに1つ事務局から提案した。

プランができ、初めての評価の年となるので、今回はこちらの事業№を提案したが、また次回は別の事業№に変えるかもしれない。ご意見は、提案した事業№だけに限るということではない。

委員

学校の入学手続きの案内などの多言語化は進んでいるが、私が働いている学童保育所でも多言語での対応が必要な外国人がいるので、学童保育所の入所申請書も多言語化して欲しい。

座長

本日は、あくまでプランの進捗状況に対する意見交換である。個別の案件は、別に市に要望したらどうか。

事務局

そのようなご意見は、いつでも個別に言っていただければ、所管に伝えます。

委員

ほとんどが「B おおむね順調」で、来年の事業予定も全く同じことが書いてある。評価のしようがない。もう少し具体的に今年はこれだけやって、来年はこれだけやりますと書いてもらわないと評価できない。

## 委員

事業の中には、八王子国際協会が大きく関わっているものが多い。事業No7のフェイスブックのコミュニティグループは、体制と基盤はできたが、まだ輪が広がっていないので、評価を「B おおむね順調」から「C やや遅れている」に下げてはどうか。

また事業No9は、防災訓練などかなり進んでいるので、「C やや遅れている」ではなく「B おおむね順調」にして欲しい。「C やや遅れている」の評価とするのは、市が行っている外国人留学生の地域貢献活動が遅れているからではないか。

事業No10は、八王子国際協会がまさにやっていることで、「C やや遅れている」はないのではないかな。

そのほかの部分でも【関連所管】の多文化共生推進課のところは、すべてかっこ書きで(八王子国際協会)となっているが、国際協会が関連していない事業もある。根本的な話として、【関連所管】には、市の部署を記載するだけで、八王子国際協会は、必要ないのではないかな。

## 事務局

【関連所管】に八王子国際協会の記載は、おっしゃるとおり必要ない。市の部署が入るべきところである。次回は削除する。

## 事務局

事業No7は、5年後の【目標】として「同国の外国人同士で構築するネットワークを6つ以上つくる。」とある。確かにまだスタートしたばかりで、広がりはできてないが、とりあえず2つのコミュニティがフェイスブックを活用し、できたということで、「B おおむね順調」とした。

また事業No9は、本プランの作成時にも委員の方から意見があった非常に重要なテーマの部分である。現在、国際協会でも会員に外国人市民が多くいらっしや、協会の事業にゲスト的な立ち場で、参加することは多いが、企画・運営に携わっているケースは、まだまだ少ないと思われる。国際協会だけでなく、市としても努力が必要と思っている。本年は、外国人留学生にいちようまつりや来年1月に実施予定の多文化共生フォーラムの企画・運営に携わってもらっている。そのような観点から「C やや遅れている」とした。

事業No10は、国際協会のある国際交流コーナーだけに限ったことではないが、外国人市民が自由に集い、情報交換等できるオープンスペースのようなものがないという意味で評価した。

## 委員

昨年度、フェイスブックの韓国語のコミュニティができたことは聞いているが、私には詳しいことは伝わっておらず、声も掛かかっていない。問題は、外国人市民がどれだけ知っているかで、作

ただだけでなく、実際に外国人に情報が届いて活用されたかどうかである。もう少し工夫してほしい。

#### 【座長】

普及させ、活用してもらうにはどうしたらよいかを皆さんから意見いただきたい。

#### 【委員】

「韓国語」の表記が「韓国・朝鮮語」や「ハングル語」であったりとまちまちである。「韓国・朝鮮語」は、韓国と北朝鮮の問題があるので、合っている・間違っているとはいえないが、「ハングル語」は、間違いである。ハングルは、英語でいうところのアルファベットで、文字のことを指している。

#### 【座長】

いろいろご意見もあると思うが、時間も限られているので、次の事項に移ります。では、事務局より続けてご説明を。

### ◎施策の柱Ⅱ 生活支援の充実

#### ・施策のテーマ1 教育

⇒【12 外国人児童・生徒等への日本語による学習支援】

#### ・施策のテーマ2 医療・福祉

⇒【16 多言語で対応できる医療機関の情報提供等、医療・福祉関連情報の充実】

#### ・施策のテーマ3 住居

⇒【21 外国人への入居差別の解消、居住支援の充実】

#### ・施策のテーマ4 就労

⇒【24 関係機関との連携による外国人市民にもわかりやすい情報提供や労働相談窓口の充実】

#### ・施策のテーマ5 防災

⇒【27 災害時における外国人支援体制の整備】

#### ・施策のテーマ6 外国人留学生

⇒【31 外国人留学生への生活支援】

— 意見交換 —

座長

それでは、施策の柱Ⅱについて、先程と同じくご意見・ご質問はありますか。

委員

事業№16 の【多言語で対応できる医療機関の情報提供等、医療・福祉関連情報の充実】の【関連所管】が障害者福祉課の部分で、【H25年度の事業実績】が「現在、取り組みを行っていない」で自己評価は、「D遅れている」、【今後の方針】は「見直し」となっているのに【H26年度の事業予定】が「特になし」では、おかしいのではないかと。

ニーズを感じていないとのことであるが、広報をしていないからではないか。対象者は少ないかもしれないが、実際に困っている人がいるのではないかと。掘り起こしをして制度の周知をすることは必要である。

事務局

制度の周知をすることは、必要であると考えています。ただし所管課では、外国人で障害のある人は、日本に長く住んでいる方が多く、日本語が話せることが多い。また、障害者手帳を持っている人の外国人の割合は、0.3%ほどであり、窓口でもことばの問題は起こっていない。

委員

事業№12 の【外国人児童・生徒等への日本語による学習支援】の【関連所管】が教育支援課の部分で、【H25年度の事業実績】と【H26年度の事業予定】の内容が同じになっている。

現在、第六小学校と打越中学校で日本語学級を設置しているが、テキストが古い。10年以上前のものを使っているため、見直してほしい。

事務局

状況を確認する。

委員

「外国籍等児童生徒就学時支援者」の制度は、40時間しかない。これでは2週間で終わってしまう。もう少し増やしてほしい。

委員

【目標】が明確でないので、評価がバラバラになってしまう。【目標】を変えたらよいのではないか。

#### 事務局

【目標】や【今後5年間の取組み】は、プラン作成時に設定して、掲載されているものなので、5年後の見直しのタイミングでないと修正することができない。

#### 委員

【目標】が変えられないのであれば、評価の仕方を明確に示したほうがよい。

#### 委員

【H25年度の事業実績に対する自己評価】が、この1年の取組みが順調かどうかだけを評価するのか、【今後5年間の取組み】や【目標】を踏まえた進捗状況を評価するのか、わからない。

【目標】は1年ごとの目標も必要ではないか。外国人市民に情報が届いているのかも含め評価してほしい。

#### 事務局

【目標】や【今後5年間の取組み】は、変えることはできないので、委員の皆さんの意見を踏まえ、評価の方法を工夫します。

#### 委員

外国人留学生の奨学金は、八王子の企業に就職するなどを条件にしたらどうか。

#### 事務局

外国人留学生の奨学金は、都内では、新宿区と八王子市しか行っていない。定員を超えた場合は、公開抽選で決定している。学業成績ではないので、1年生から応募でき、大学等からも喜ばれている。そのような中、市内の企業に就職までの条件は、難しいが、必ず2回以上の地域活動に参加することを条件としている。ただ行事に参加するだけでなく、先程、話に出たように八王子まつりの実行委員や来年1月の多文化共生フォーラムの企画に携わってもらっている。

#### 事務局

外国人留学生の奨学金に関しては、議員の方々からいろいろなご意見をいただいている。状況によっては、見直しも検討する。

**委員**

事業№21の【外国人への入居差別の解消、居住支援の充実】の【関連所管】が多文化共生推進課の部分では、【評価の理由】に「不動産業者や保証会社への～情報提供及び差別防止の啓発が進んでいない」とあるので、【H26年度の事業予定】には不動産業者への啓発セミナーが入るべきではないか。

**事務局**

外国人の住まい探しから入居までを支援するしくみづくりを考えていく中で、啓発セミナー等も検討する。

**座長**

時間も限られているので、次の事項に進めます。事務局よりご説明を。

**◎施策の柱Ⅲ 多文化共生意識の啓発、国際理解・国際交流の推進**

・施策のテーマ1 多文化共生意識の啓発

⇒【33 地域のイベント等における多文化共生意識の啓発】

・施策のテーマ2 国際理解・国際協力

⇒【34 学校における国際理解教育の推進】

・施策のテーマ3 海外友好交流都市等との交流

⇒【37 海外友好交流都市との市民交流の促進】

— 意見交換 —

**座長**

それでは、施策の柱Ⅲについて、ご意見をどうぞ。

**委員**

事業№34の【学校における国際理解教育の推進】の【関連所管】が多文化共生推進課の部分の【H26年度の事業予定】にある「国際理解教育プログラム」では、教員向けに使い方のワークショップをした方がよいのではないか。

**委員**

事業№33の【地域のイベント等における多文化共生意識の啓発】の【H25年度の事業実績】

に「地域での防災訓練やお祭りへの参加」とあるが、小学校に外国人がいるかはどうやって調べたらよいか。地元の夏祭りなどを紹介して、ぜひ外国人に参加してもらいたい。

### 事務局

学校に直接聞くしかない。学校に外国人がいるかどうか、どこまで教えてもらえるかは、学校によって対応はまちまちであると思う。過去に小比企町の町会など公園で夏祭りを行い、外国人にも参加してもらった例もあるので、連携できる可能性は、十分にあると思う。

### 座長

個人情報保護の関係もあるので、難しい面はあると思うが、できることから実践していくことが重要である。

時間がなく、駆け足でしたが、一通り検討し、ご意見をいただきましたが、最後に事務局より、事業実績に対する自己評価等の修正の提案があるとのことですので、ご説明願います。

※事務局より「資料1 八王子市多文化共生推進プラン各所管の取組み状況」を基に各所管の「H25年度の事業実績に対する自己評価」及び「今後の方針」等の変更案を説明

## 意見交換

### 委員

事業№27の【災害時における外国人の支援体制の整備】の【関連所管】が多文化共生推進課の【H25年度の事業実績に対する自己評価】が、【B おおむね順調】となっているが他の事業評価と比べると【A 順調】でもよいのではないかと。

### 事務局

町会・自治会実施の防災訓練に外国人が参加する事業を行っているが、参加する外国人は外国人留学生が多く、近隣の外国人市民の参加者がほとんどいないため、【B おおむね順調】とした。

### 委員

【H25年度の事業実績に対する自己評価】が、【C やや遅れている】や【D 遅れている】となっているものは、次年度の事業予定がその課題が反映されたものとなるようにしてほしい。

### 事務局

では、ここで、いただいたご意見を集約し、事務局で検討を加えた上で、各関連所管にフィードバックします。

また次年度の取組み状況を調査する際に活用できるよう、次回の委員会で【資料1 八王子市多文化共生推進プラン各所管の取組み状況】の表の修正案を提示する。

座長

議題の3番は、以上で終了する。続いて議題の4番、報告事項について事務局より、説明願う。

#### 4. 報告事項について（事務局より）

- ・台湾・高雄市ガス爆発事故への義援金について
- ・多文化共生フォーラムについて
- ・外国人留学生の地域貢献活動について

※事務局より「資料3 報告事項」を基に説明

座長

これで本日の議題は、すべて終了した。ご協力ありがとうございました。

#### 5. 事務連絡

座長

最後の事務局より、事務連絡をお願いします。

※平成26年度第2回委員会の日程調整

- ・第2回委員会の日程【平成27年2月6日（金）を予定】

#### 6. 閉会

座長

本日の平成26年度第1回多文化共生推進委員会は、これで閉会する。ご協力ありがとうございました。